

科目名	図書館サービス概論	
担当者	永窪 一宏 / NAGAKUBO, Kazuhiro	
科目情報	特別講座科目 / 選択 / 前期 / 講義 / 2 単位 / 1 年次 司書資格科目 / 必修 (平成 23 年度以前の入学生は「図書館サービス論」へ読替)	
科目概要	<p>授業内容</p> <p>図書館の機能・役割を再確認し、利用者と直接関わる図書館サービスの意義・内容について基本事項を体系的に幅広く理解する。図書館サービスの業務については、図書館職員のあるべき姿と関連させながら理解し、考察する態度を養う。また、最近の図書館の急激な進化・発展について具体的な活動の事例をあげながら学習する。</p> <p>到達目標</p> <ul style="list-style-type: none"> ・保存中心から貸出し中心へと図書館界が変遷しつつある現状をふまえ、図書館職員としての研修意欲やサービス精神の重要性が理解できている。 ・図書館ネットワークや図書館コンソーシアムなど、最近の図書館界の動向に適切に対応できる心構えができている。 	
授業計画	(1) 図書館サービスの意義と目的 (2) 図書館サービスの要素 (3) 図書館サービスの分類 (4) 図書館サービスの類型と概要 (5) 閲覧・貸出し・情報サービス、その他のサービス (6) 公共図書館におけるサービスの構造 (7) 公共図書館サービスと図書館政策・図書館行政 (8) 館種別図書館サービスと図書館協力 (9) 利用者層の分析と各集団別サービス (10) 図書館活動普及・促進サービス (11) 図書館サービスと著作権 (12) 図書館サービスの測定と評価 (13) デジタル化技術の進展と図書館サービスの再構築 (14) 図書館サービスの再検討と進化 (15) 総まとめ	
	事前学習	・「使用教材」を前もって配布するので読んでおくこと。 ・意味のわからない用語は辞書等で調べておくこと。
自学自習	事後学習	・授業の初めに、前回の授業内容の小テストを行う。
使用教材・参考文献	<p>【教】教科書は特に指定しない。プリント（ハンドアウト）を用いる。</p> <p>【参】高山正也ほか共著『改訂図書館サービス論』（新図書館学シリーズ） 樹村房 2008 年 ISBN978-4-88367-082-6</p>	
成績評価方法と基準	<p>〈方法〉 テスト 85%、受講態度 15%</p> <p>〈基準〉図書館活動で最も重要な図書館サービスについて、その意義やそれを支える理念を理解し、また関連する多くの基本事項や今日の図書館界の趨勢および直面する課題を把握できていたら合格とする。</p>	
備考		